

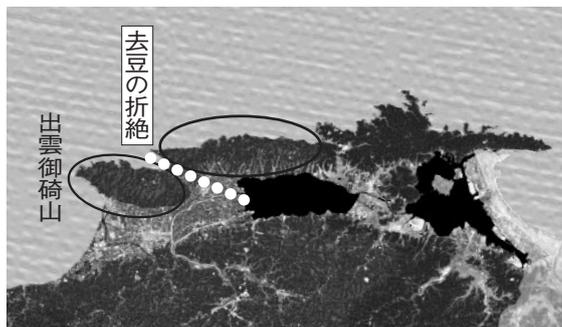
こずのおりたえ

「去豆の折絶周辺の古代史とジオ」

「ジオ」は「地球」や「大地」という意味で、ジオパークでは、ツアーなどを通じて私たちが住む地域や地球のことを楽しみながら学ぶことができます。松江市・出雲市をエリアとする「島根半島・宍道湖中海ジオパーク」では、貴重な地形地質遺産と、その上に根付いた「出雲文化」のつながりを感じることができます。

島根大学ジオパークプロジェクトセンターは、定期的にこのジオパークの現地探訪会やシンポジウムを実施し、地域の皆様とこの地の魅力を再発見する機会を設けています。また、風土記を訪ねる会は、『出雲国風土記』にゆかりのある地の研究や保全・顕彰などを続けています。今回、共同で「去豆の折絶周辺の古代史とジオ」と題した講演会と探訪会を行います。

733年に成立の『出雲国風土記』（唯一ほぼ完本の形で残る）の初めは「くにびき神話」から始まります。この神話の中で、朝鮮半島から神が引いてきた出雲御碕山が右の図の左側の山塊です。次に引いてきたのが右側の山塊です。その切れ目を「去豆の折絶」といいます。ジオの視点から見ると、地層は「去豆の折絶」で大きく曲がって谷型になり、山塊との間には断層も発達し、「去豆の折絶」周辺地域は特異な地形と地質を示す場所です。『出雲国風土記』の視点から見ても、この地域には神話にまつわる神社や多くの古代遺跡が存在する興味深い場所の一つです。



この機会に講演会で異なる視点に基づいた「去豆の折絶」に関するお話を聞いて、『出雲国風土記』に関連した神社や遺跡、特異な地形や1500万年前の地質を見て歩く、ドキドキ・ワクワクの探訪会に参加してみませんか。

お申込み方法

参加希望の方は、参加者の氏名（ふりがな）・住所・連絡先（電話番号・FAX番号・E-mailアドレス）を明記の上、下の宛先に郵便・FAX・E-mailのいずれかでお申込ください。下の参加申込書もご利用いただけます。

- A. 講演会と探訪会、両方参加 ◎定員：35名 ◎参加費：100円（保険代）
B. 講演会のみ参加 ◎定員：100名 ◎参加費：無料

◎申込締切：12月2日（月）必着〈先着順〉

お問い合わせ・お申込み先

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060 島根大学 教育学部 自然環境教育専攻 辻本 彰
TEL&FAX 0852-32-9876 E-mail tsujimoto@edu.shimane-u.ac.jp

参加申込書

※AかB、Aの場合は①か②に○印をつけてください。

ふりがな

A 講演会と探訪会、両方参加

（集合場所）① 島根大学 ② 国富コミセン

氏名

B 講演会のみ参加

住所

TEL

FAX

E-mail